

事務流通通信(12月)

第8号
令和7年12月26日(金)
文責:吉村 翔

12月の取り組みについて

12月は、キャリア検定(事務アシスタント)ならびにドリフェス(総務課対抗自動販売機販売促進競争)に向けた準備を進めました。

また、デュアルシステム型現場実習にも取り組みました。

キャリア検定(2・3年生)

2・3年生5名は、12月16日(火)に長崎県庁で開催された「令和7年度長崎県特別支援学校キャリア検定(事務アシスタント)」に出場しました。

多くの見学者が見守る中、緊張に負うことなく、時間いっぱい競技課題に取り組みました。

検定終了後には、それぞれの級が発表されました。目標級を達成できた生徒もいれば、惜しくも届かなかった生徒もいましたが、全員にとって貴重な経験となりました。



ドリフェスに向けて

今年度2回目となるドリフェスを1月に実施します。今回は、教師と生徒全員による本格的な対決です。

そこで、3年生を中心に、各チームが計画的に準備を進めてきました。

チーム作業などの時間を活用し、役割分担を明確にしたうえで、レイアウトや価格設定、POPデザインなどに取り組みました

こうした取り組みの中で、生徒たちは「打倒先生」を合言葉に、戦略的な思考と協力体制を発揮し、真剣に挑戦する姿が見られました。



【ドリフェスとは?】

ドリフェスは、総務課対抗の自動販売機販売促進競争です。専門コース内で、仮想の「総務1課」、「総務2課」を編成し、販売促進の工夫を競い合います。

生徒たちは、実際のビジネスシーンを想定しながら、マークティングやチームワークを学ぶことを目的としています。

デュアルシステム型現場実習(2、3年生)

長崎県学校生活協同組合にて、チラシの折り込み作業や発送準備作業の実習を行いました。

今回は直前で人員変更があり、御迷惑をおかけしましたが、温かく御対応していただきました。

長崎県学校生活協同組合様、誠にありがとうございました。



検定への挑戦

12月5日(金)に本校で実施された日本語ワープロ検定および情報処理技能検定(表計算)の結果が発表されました。

- ・日本語ワープロ検定では、2級に垣内斗真さん、3級に尾崎愛美さん、大倉美波さんが合格しました。
- ・情報処理技能検定(表計算)では、準2級に垣内斗真さん、3級に尾崎愛美さん、竹川颯さんが合格しました。合格された皆さん、おめでとうございます!